

# 神奈川県職労連 退職者こだま会 第34回定期総会特集

## 今号の紙面

- ・総会報告 …… ①～⑤  
第34回定期総会報告／加瀬代表挨拶／来賓挨拶／経過・決算・監査報告／方針／総会発言・答弁
- ・せいかつ短信 …… ⑥～⑫
- ・神奈川県職員九条の会「平和の集い」／おすすめの本 …… ⑬
- ・会員の広場／パズル／手づくり文化祭 …… ⑭
- ・こだま俳壇／予告／薬膳料理教室 …… ⑮
- ・歴史教室／絵手紙 …… ⑯



## ご長寿おめでとう

前列は長寿祝い者（77歳）の皆さん（前列中央は加瀬文隆代表幹事）

## 神奈川県職労連退職者こだま会第34回定期総会

また、趣味の会や各種イベント、平和運動、組織強化など、「できることを楽しくとりくんで来た」

あいつつで加瀬文隆代表幹事はまず、当会の「長寿祝い制度」（77歳）の該当者48人に記念品を贈呈したことを報告し、総会に参加されている該当者を紹介。

議長に川城保幸さんを選出し、議事に入りました。開会の

続いて、この間に亡くなられた36人の会員に黙とうをささげました。

委員状504人で総会の成立（会員総数の3分の1）を確認。

午前10時30分、副代表幹事・友井眞言さんの司会で開会。5月15日現在の会員総数（1243人）を報告。出席会員52人、

動をスタートさせました。

と指摘しました。

と強調。特に安倍政治では、「モリカケ問題での公文書の廃棄や改ざんなど、暴走の度が過ぎてい

でびるんじを楽しく



新方針を決めてスタート

コーナーが設けられ、気軽に健診を受ける姿が見られ、好評でした。（2面に続く）

守るとりくみを」「ちびつ子と一緒に楽しむスキー」のことなどの発言が続き、議案を補強。各議案は大きな拍手で承認されました。

阪北部大地震では小学生在がブロック塀の犠牲になった。命を

「神奈川県職員九条の会」の運動、「大

万人署名」運動、「ヒ

域九条の会の運動や

針などを提案しまし

た。

参加者からは、地

### 加瀬文隆代表幹事の挨拶 (要旨)



代表幹事の  
加瀬文隆さん

この1年、こだま会は『会報』の発行、趣味の会、各種イベントなどで交流、会員拡大をすすめた。平和のとりくみでは「安倍改憲NO! 300万署名」など、でき

る。森友学園をめぐる公文書の改ざんや廃棄、自衛隊の「日報」の隠蔽問題では大した罰にならない

の人が多い。とりくみを進めよう。

### 平和のとりくみを強めよう

重要だ。立憲政党が前進することを期待したい。

そして、何よりも高齢期運動や平和・脱原発・社会保障の充実を求める



懇親会を終えて

(1面より続く)  
**懇親会で  
楽しく交流**

総会後は、同プラザ2階のレストラン『メルヘン』で、軽食をとりながら懇親会。「とても楽しい会で、来てよかった」「77歳を祝っていただき感謝」「社交ダンスをして長生きしたい」「小旅行を楽しみたい」モ

### 来賓あいさつ(要旨)



県民要求の  
前進めざそう  
神奈川県職労連書記長  
杉田 厚さん

リそば・カケそばはもうやめた。これからはうどんにする」などなど、各テーブルでは再会を喜び合う姿があちこちに見られました。

政府は働き方「改革」法案を通過として。神奈川県も県庁版対策会議が作られた。私たちは毎月1回残業調査を実施した。在庁率80%を超える職場や、不払い残業の実態を明らかにした。こうしたなかで、人員増を勝ちとった。いま職員アンケートを実施中だが、知事批判は、



高齢者の  
福祉要求前進へ  
横浜市従退職者会長  
眞次英一さん

特に管理職ほど強いのが特徴。県政運営では上意下達がめだち「思いつき」との批判もある。アンケートをまとめ、来年の知事選にむけ要求化していきたい。一緒に県民要求の前進をめざしましょう。

「手づくり文化祭」では県本部退職者会と一緒に進めている。こだま会の皆さんが多数作品を出品されていることに敬意を表したい。ことしも交流を深めよう。

### 各議案の提案

●2017年度経過報告(小島事務局長)



小島重子さん  
事務局長  
では、「てく・テクの会」の「松代大本営、無言館&信州の鎌倉

(別所温泉) バスツアー」「築地散策とグルメ・買い物ツアー」「登戸研究所見学と戦跡を訪ねる」を実施した。趣味の会は、それぞれ継続して活動中。

神奈川県自治労連退職者会主催の

「手づくり文化祭」には、太極拳、ギター弾き語り、カラオケ、ウクレレ、フラダンスなどに出演。俳句、川柳、書道、絵画、絵手紙、着物のリフォーム、ワイヤーアートに出席、

(3面に続く)

(2面より続く)

また手づくり小物販売などで交流を深めた。看護師による血圧・体脂肪測定も好評だった。

高齢期運動や平和とくらし、福祉・医療、民主主義を守る運動では、各種の集会、「19日国会前行動」、神奈川県職員九条の会のとりにくみなどに参加した。福利厚生では、人間ドックの拡充を図った。「長寿祝い制度」の2017年度の該当者は46人で、お祝いのギフトカードを贈り、総会後の懇親会に招待した。

●2017年度決算報告(小島事務局長)

一般会計の「収入」では、年会費会員を23人と見込み、27人になった。終身会員は16人が加入。「支出」では、終身会費収入分を積立金会計に繰り出した。

積立金会計の「収入」は一般会計からの繰入金と預金利息。「支出」は予算と同じ額を執行した。

●2017年度会計監査報告(岩柳監査)

帳簿等はしっかり管理され、適正に執行されていた。



岩柳 雄さん (監査)

経費削減の努力も認められる。

●2018年度活動方針(二杉副代表幹事)



二杉 雄さん (副代表)

安倍首相は、憲法9条改憲へ並々ならぬ決意を示し、自民党は「9条の2」

を新設し自衛隊を明記する」案をまとめた。「働き方改革」一括法案では、裁量労働制の対象拡大を削除したものの、高度プロフェッショナル制度(残業代ゼロ制度)を盛り込み、過労死ラインの長時間労働を容認する内容となっている。

しかし、憲法改悪反対・安保法制撤回、脱原発と運動は広がっている。「森友学園」をめぐる公文書改ざん、「働き方改革」法案のデータねつ造、自衛隊「日報」の隠蔽、加計学園の「首相案件」文書などに対する国民の怒りは、安倍政権を追いつめている。市民と野党の共闘を前進させよう。

今年度の政府予算は、軍事費が6年連続増の5兆1911億円で、集団的自衛権、憲法9条改悪を見据えた軍拡予算となった。一方、医療・介護などの社会保障予算の「自然増」分は今後も1300億円削減された。この4月、多くの自治体で後期高齢者医療保険料や65歳以上の介護保険料等の値上げが行われた。県政では、今年4月の組織再編で、

「県民局」を廃止し、「福祉子どもみらい局」「健康医療局」「国際文化観光局」の設置、「フラワーセンター大船植物園」への指定管理者制度の導入、「保健福祉大学」の公立大学法人化が行われた。

「県民局」の廃止に対しては、様々な県民団体から「廃止反対」の陳情が出されたが、不採択。県民の権利や生活に関する施策を後退させないとりくみが重要だ。

県職労連が、長時間労働や不払い残業の解消に向けた残業調査等のとりにくみを強めたことにより、今年度は、「時間外労働の多さ」が配置基準に加わるなど運動の成果が表れた。来年4月は知事選挙だ。県職労連と連携し、県民本位の県政、働きやすい職場づくりをめざしたい。

当会の活動の基本である医療・福祉・年金制度の充実や消費税増税反対、脱原発などの国民的課題では、学習会や署名運動などを進めたい。「神奈川県職員九条の会」などと連携し、憲法9条擁護・平和をめざす運動を強めたい。

「文化レク活動」や「趣味の会」を充実させ、仲間づくりを進め、福利厚生の充実を図る。会員拡大では、きめ細かく対応し、高齢者がいきいきと生活ができるよう、仲間づくりを進めたい。(4面に続く)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます (年齢は享年)

青戸 宏文 様 79歳	大谷 憲一 様 85歳	秦 安美 様 82歳	泊瀬川 亨 様 91歳
青山 孝慈 様 87歳	小笠原 勇 様 87歳	関 節子 様 76歳	濱野 辰子 様 89歳
荒木 英雄 様 80歳	片木 和雄 様 83歳	添田 よし子 様 95歳	原田 道雄 様 81歳
石田 弥助 様 89歳	河原 武 様 84歳	高橋 弘 様 74歳	古谷 勝二 様 67歳
磯部 實 様 88歳	申田 キエ 様 88歳	土屋 松雄 様 80歳	丸山 春信 様 86歳
今村 節子 様 79歳	小越 信子 様 72歳	鳥居 喜代 様 76歳	宮手 多助 様 98歳
遠藤 勝利 様 72歳	小橋 隆 様 66歳	新納 健 様 86歳	八木 陸夫 様 84歳
大島 照治 様 91歳	小宮 福太郎 様 88歳	新田 肇 様 81歳	山口 順久 様 83歳
大津 敏雄 様 92歳	金子 キク 様 83歳	根本 教久 様 91歳	吉井 進 様 85歳

\*2017年6月から2018年5月までに事務局にご連絡のあった方で、それ以前に亡くなられた方も含みます。

(3面より続く)

●2018年度予算案(酒井幹事)



酒井道生さん(幹事) 「収入」は昨年度の実績をふまえて予算化した。積立金から

の繰入金は、長寿祝い等の対象者48人分にかかる16万4000円を見込み、他の経費負担を考慮し、33万円とした。

「支出」は前年度並みで組んだ。繰出金については、終身会費は単年度で扱う性格ではないので、いったん終身会費収入分を積立金会計に繰出すこととして40万円とした。予備費は県職労連規定(3~7%)を準用し4.3%とした。

〔積立金特別会計〕 「収入」は、一般会計からの繰り入れを終身会費予算額と同額とし、利息を含め40万7000円とした。支出は一般会計に繰出した長寿祝い金(等)を含めて33万円とした。

参加者の「発言・意見」(要旨)



辻村博さん ●テニスの集まりで3000万署名 「安倍改憲N署名」は、呼びか

けると大方の人はOKだ。趣味のテ

ニス集まりにも署名を持って行って集めた。

基地の問題では、秋の沖縄県知事選で翁長知事の再選を勝ち取ることが大事だ。2016年の宜野湾市長選の時には沖縄に行った。今秋も、こだま会の仲間を誘って応援にいつてみたい。



川田勝利さん ●高齢者は「光り輝き、高い峰」 大阪北部地震で

は、9歳の小学生がブロック塀の下敷きになり亡くなった。地震は予知できない。私は寝るところには何も置いていない。命を守るとりくみを。文化レクでは、特に薬膳料理教室はやみつきになった。体に良いし美味しい。歴史教室もいい。後期高齢者運動は、「光り輝き、高い峰をめざす」でいきたい。



片野憲二さん ●「ヒバクシャ国際署名」と「安倍改憲NO!3000万署名」 退職後、原水爆

禁止運動などを通して平和運動をしている。5月7日から始まった平和行進では11日間歩いた。13日間で伸び約6500人。被爆者の方も元気に参加された。「ヒバクシャ国際署名」は県内でまもなく50万筆になる。

知事も署名し、34の自治体のうち32の首長も署名した。全体として平和予算が少ないが、非核平和行政を進めたい。朝鮮半島は非核化へむけ大きく動いている。「ヒバクシャ国際署名」と「安倍改憲NO! 3000万署名」を一緒に進めていこう。

●元気をもらった 九条の会の運動 神奈川県職員九条の会の事務局長



佐伯義郎さん 2日の総会と学習会には30人の参加があり、こだま会からたくさん参加していただき「元気をもらった」という感想が寄せられた。

県民局の廃止問題では、女性・消費者・平和団体から「県民合意が十分されていない」との要請書が寄せられた。「県職員の働き方」問題では、県は不払い残業の具体的な実態があれば対応するといっている。県政は県民生活に直結していると実感した。



榎本勝雄さん ●ちびっこたちにスキーを 86・3歳です。以前はスキーに毎年のように行って

いた。お孫さんたちに、スキーをするようぜひ勧めてほしい。ちびっこでも楽しめる組織がある。スキー人口を増やしたい。

発言・質問への執行部の回答

●全体的に：5人の方の熱のこもった発言に敬意を表し、運動に反映させていきたい。

●平和の課題：平和がいやな人はいない。「九条の会」も「3000万署名」に協力している。できるところから気軽に署名などを進めよう。

●文化レク：みんながいきいきと過ごせるよう、趣味の会などでみんなが輝けるようなとりくみが大切だ。

●県政：県政ウオッチングなどを通して、県に物を言っていくことが大切。あきらめずに運動を進めたい。

●できることを：会員が、それぞれのところで、できることをしていこう。



会場では血圧・体脂肪測定コーナーも

定期総会への出欠はがきに寄せられた「せいかつ短信」をお届けします。掲載の方は203人。「こだま会」への要望をはじめ、元気でお勤めの方やボランティアに励む方、ゆったりと生活を楽しむ方など、本当に喜ばしい限りです。地域での高齢期運動や「九条の会」などでご活躍の方、闘病中の方も見られます。紙面の都合で「幹事の皆様、ご苦勞様」などの趣旨は割愛させて頂きました。また文意を損ねない範囲で、一部省略させて頂きました。(順不同・敬称略)



石田 昊(中井) 2月ごろから体調がイマイチです。せっかくのご招待ですが、欠席とさせて頂いたきます。それから長寿祝をいただきありがとうございます。ありがとうございます。頂戴いたします。

池部允也(横須賀) 長寿祝い、頂戴しました。これを一つの契機に、残りの人生を元気に楽しみたいと思います。有り難うございました。

小川和三(厚木) 長寿祝い有難うございます。小生は土曜毎の農作業、地元の囲碁の会、詩吟、カラオケ、時々ゴルフ等忙しく遊んでいます。しばらくは続けていきたいと思っております。

山野澄子(海老名) Gift Cardを頂き、びっくりするやら嬉しいやら。改めて長寿なのだと思致しました。ここまで生きられたのは、マイペースで結構わがままだったからでした。父母兄弟、友人、子どもに支えられてのことです。感謝です。

植田武二(小田原) 長寿祝い、ありがとうございます。

村崎亮一(横浜) 最近テレビで安倍さんの顔を見ると、チャンネルを他に変えることにしている。嫌悪感を覚える。「嘘」と「フツカケ」で随分だまされた。即座に退場してもらいたいものだ。長寿祝いの商品券ありがとうございます。

渡邊治郎(相模原) 長寿祝い、

ありがとうございます。年々体力も落ち、あちこち具合の悪い所もありますが、津久井に通い、猿・猪対策に苦勞しながら野菜作りをしています。

菅野健児(厚木) 長寿祝い品受け取りました。ありがとうございます。



懇親会で

す。元気で10ダンス(スタンダード5、ラテン5)を楽しんでいます。

懇親会に招待されたにもかかわらず出席できないのが残念です。こだま会のみますの発展を願っています。

森口祥子(横浜) この度は、長寿祝いを御贈り頂き、有難うございました。『こだま会報』も楽しく読ませて頂いております。今のところ年齢並みに元気でやっております。

加藤彰(三浦) 長寿のお祝いをいただき恐縮に存じます。お陰様で年相応の健康状態にあり、野菜づくりや囲碁に親しみながら日々を過ごしています。こだま会のご活躍を期待しています。

丹治イセ子(横浜) 平素より『会報』等をご送付いただきまして厚くお礼申し上げます。また、この度は長寿のお祝いを頂戴いたしました。感謝申し上げます。みなさまの今後のご健勝と「こだま会」の発展を祈念いたします。

宮下 光(横浜) この度、長寿祝いを頂きありがとうございます。平和憲法を守り戦争のない国にしたいと思ひ、日々努力しています。

石原健二(東京都目黒区) 長寿お祝いの品、受領いたしました。私、昨年食道ガンの手術をしました。現在闘病中です。外出もままならない状況です。

吉田龍子(横須賀) 老化とのせめぎあい。憲法改悪はなんとしてもだめと、地域、友人等に協力してもらい署名を集めております。

加藤房尾(海老名) 『会報』等お世話様です。

上野慶右(横須賀) 御盛会を祈念します。

桜井るみ(藤沢) 寝たきりにならないために、毎日ウォーキングと簡単な運動を行っていますが、この先、脳の方が心配です。脳トレの方

の情報を増して下さると助かります。  
河野宗昭(海老名) 高齢(91歳)のため欠席しますが、盛会を祈ります。

吉澤靖夫(藤沢) 退職して15年、後期高齢の域に入り、身体能力が落ちて来たことを感じております。気力は十分ありますので、フレイルにならないよう頑張つて行こうと思っております。こだま会のますますの発展を希望しています。

大石勝彦(静岡県伊豆市) 退職後、20年計画で、日本のユリの品種改良にとりくんでいます。計画より2年遅れで、私のメガネにかなったものが出始めました。今年から選抜個体の繁殖にかかります。

鎗田登至男(厚木) 『こだま会報』、ありがとうございます。地域で生きがいのある活動にはげんでいます。

高木みどり(横浜) 脳の活性化には、感動すること、ということ、合唱とオペラ鑑賞と海外旅行を続けています。今秋には、東京とヴァチカンで公演です。平和を祈ります。

三浦泰昌(大分県豊後大野市) 遠方のため毎回欠席して申しわけありません。最近国民や県民のためではなく、トップのために粉骨する公務員の姿が目に余ります。県職退職者はこれからも県民のために尽くす姿勢を貫いていって下さい。

戸塚 忠(静岡県三島市) 出た

よりました改ざん文書、戦闘記録に備忘録。無いわけ無いのが役所の文書。隠す、嘘つく何(誰)のため? うみ出すと言った御人がうみの親。こんなアンペー悪い内閣どこにアンペーか!!

太田 顕(相模原) 数年振りに相模メーデーに参加し、現役時代にお世話になりましたA氏、AK氏に会い力を頂きました。今年40回を迎える相模湖・ダム追悼会と2周年を迎える「7.26やまゆり園事件」の準備に参加しています。

小島 工(東京都武蔵野市) 毎日、散歩に読書とパソコンで元気に過ごしています。

三井光子(横浜) 月1回第2木曜日は本庁舎6階で、こだま句会へ楽しみに出席しています。昨今俳句ブームで、大小様々あちこちに会があります。こだま句会はOBという仲間意識と親しみがより良い雰囲気、個々に句集を出す会員も居ります。

田中 讓(福岡県小郡市) 食道ガンの切除・構築の外科手術を受けまして約半年間の入院生活でしたが、4月30日にやっと退院できました。現在自宅療養中で体力の回復に努めています。

木村 稔(横浜) 体力の衰えを痛感していますが、何とか日常生活を過ごしています。オリンピックまでは元気でいようと頑張っている毎日です。

日です。

鈴木恵美子(横浜) 2018年1月から週2日、デイサービスで働いています。今の職場は駅に近いので、通勤も良い気分転換になります。

高木信幸(二宮) 別件の用事があり欠席します。皆さんによりしく。岩柳良雄(横浜) 先日ズボンに入れていたガラケー携帯を洗濯。「あなた、この頃変えよ!」と言われていきます。

田中春江(海老名) 『会報』楽しく読ませて頂いています。今度77歳のお祝品を頂戴することになりました。常は年齢を忘れていたのですが、ありがとうございます。5月末に合計年齢245歳の三老女(姿)で釜石、大船渡、気仙沼辺を旅します。東北の今のほんの一部を感じて来たかと思っっています。会員の皆様方のご健勝、お祈りします。

岸 靖之(大和) 「安倍9条改憲NO! 3千万署名」に大和でとりにくんでいます。二度と戦争をしないために。先日鎌倉のボランティアの仲間4人とボルネオの熱帯雨林を歩いてきました。

大塚敏高(横須賀) 再任用4年目です。再任用が終わったら、総会へも出席したいです。

赤羽民夫(平塚) 足の怪我で2カ月程運動(テニス)をやめていたから、体重増。ようやく動けるように

なり、週2回のテニスでも体重減にならず、ガツカリ。

細屋良雄(伊勢原) 後期高齢者となりましたが、伊勢原年金者組合のサークル活動や家庭菜園で多忙な毎日過ごしています。

小林節子(横浜) 旅行、歴史教室など参加したいのですが、なかなか日程が合いません。そのうちに...。河合幹彦(横浜) かつての県庁

絵画部は「梅香会」という名で細々続けていますが、現在現役の職員は1人のみになってしまいました。OBと民間人合わせて約30人います。大貫多喜子(横浜) 年金者組合の活動やマンション内のサークル活動、地域の老人会が、ケアプラザとの交流で忙しくて出席できません。皆さんの御活躍を。

山本秀実(長野県飯山市) 北信州で元気に晴耕雨釣しています。今年3月の「てく・テクの会」の催しでは、お世話になりました。幹事の方には集合に遅れ、ご迷惑をおかけしました。新しい見聞で、反戦への気持ち強くしました。

小山田洋志(秦野) 何時もご案内戴き、有難うございます。最近足が弱くなり、朝夕のウォークが日課になっていきます。毎回の『会報』を楽しみにしています。

清水敬一(横浜) 87歳になり、ほとんど外出もなしです。電話だけ。知人からも半年に1辺位。それに反

して、この頃は、「こちらご近所に開園した霊園です。…」↓「もう一つ用意しています。」「東京の不動産KKですが、ご所有のマンションを…」↓「同姓同名の間違いです。」「昨日は結婚の案内…。」「こちら80のジジ・ババです。40年遅い…」など。

田野倉一夫(相模原) いつものまにか米寿をむかえました。目まぐるしい変化の時代でした。軍国戦争時代、敗戦焼け野原、貧困、復活、経済大国、マンネリ。

市川幸夫(平塚) 元気です。長寿祝い、ありがとうございます。

加藤正雄(相模原) 今年の3月に退職しました。再雇用の希望はしなかったのですが、人手不足で、複数の職場から臨任、非常勤の依頼がありました。早く欠員補充をお願いしたい。

鈴木貞子(横浜) 何時もご連絡ありがとうございます。

脳梗塞で左半身麻痺のため、生活は全部ヘルパーさんの力をお借りしています。

秦 正喜(海老名) 県を退職して28年、再就職(県農業会議)を退職して24年になりました。時折、「ゆめくらぶ(長寿会)」の行事にも参加しています。なお地域の認可保育園、学童保育の評議員をやっています。

中原保彦(鳥根県三郷町) 私の

人生設計にはなかったことですが、鳥根県の山奥の町、美郷町で「光輝幸齢者」にして、共産党の「新人」町会議員となり、10カ月が経過しました。初々しくやっています。農業との「二刀流」です。



懇親会で

佐藤榮一(静岡県富士宮市) 安倍自公政治に怒りを覚えます。アク(悪)ノミクス。嘘と付度で終末へー！を願っています。

小松繁子(横浜) 父の介護にかかる時間が多くなりました。自身の健康に気を付けて、楽しみながら生活していこうと思います。

倉田直亮(藤沢) 完全に退職してから丸3年目になりますが、働いていたところがとても懐かしいです。

人と接することも少なくなり、極力外に出るように心がけています。

小澤まゆみ(小田原) 歴史教室ではお世話になりました。

保土田政子(横浜) 2つの県立図書館を残す署名等々協力頂きありがとうございます。

「川崎の文化と図書館を発展させる会」などに署名をお願いしました。その他、「神奈川の図書館を考える会」などの運動が実り、県立川崎図書館は、かながわサイエンスパークで開館することにこぎつきました。使ってください。

米山東伊(横須賀) パソコンのボランティアと重なり総会を欠席します。『こだま会報』やホームページはいいですね。よく見えています。

奥津弘久(秦野) 今年も我が家の小さな庭に「しじゅうがら」と「土鳩」が巣を作りました。土鳩は松の木の下のように巣を作っているのので猫にとられないか心配です。

生田清美(横浜) 皆様お元気そうですね！御活躍の様子が『会報』からとても伝わってきました。今後ともよろしく願います。

中村美代子(横浜) 今年3月、県職労連本部書記局を退職し、こだま会に入会いたしました。よろしく願います。

茂木邦雄(東京都町田市) 今年節目の年。「あゆ釣り50年・大正琴10年」…と能天気な毎日です。

登坂克男(秦野) 80歳を目前に弁当持参での農作業と、盆栽の管理が日課です。

恩田 實(横浜) 現況で働いています。

手代木昭八(横須賀) 認知症の妹(同居)を介護していて、手がかり、外出は困難な現況です。いつも『こだま会報』、ありがとうございます。

稲垣和成(平塚) 毎日、犬の散歩、役割の掃除・洗濯、土日には電話投票で中央競馬を楽しんでいます。

三宅杏子(厚木) 退職してピアノをはじめ、はや10数年。いま、練習中なのは、「パリは燃えているか」。楽しいよ(まわりはガマン)。

伊東 久(秦野) 85歳、秦野市荒廃農地解消ボランティアを本年3月引退。17年前のボランティア募集に応募(第一期生) 当時35ヘクタールの不耕作農地、農地復活に努めたが、現在150ヘクタールの不耕作地に。農地活用せず、外国から食糧輸入。地域の実態。

塩沢徳夫(相模原) リハビリ継続中ですが、元気に過しております。

齋藤孝治(横須賀) 入院中です。

神戸純成(厚木) 先日、農総研の昭和47年頃のお仲間と40年ぶりに花菜ガーデンで再会しました。皆さん年を取られましたが、元気浚刺で老いを感じられません。バラの花々に囲まれて、一時あの若い時

代にタイムスリップして、心ゆくまで旧交を温めました。

富田幸子(小田原) 『こだま会報』をいつも楽しく拝読しています。箱根老人ホームの時代、お世話になった田中和子さんの絵手紙、いつも懐かしく拝見しております。八十路も過ぎ、「ルビーハウス」にお世話になり、早10年余りとなりました。さて、現政権の嘘で固めた逃げ口上、いつまでこれが続くと思うと、腹立たしい限りです。

鳥海敏雄(藤沢) 畑仕事と釣りをボチボチやっています。

友井眞言(町田) てく・テク会、こだま句会、歴史教室、料理教室、飲み会、国会行動などいつも楽しく参加させてもらっています。新しい人々とも知り合いになれていいですね。

瀧澤正行(鎌倉) 鎌倉保健福祉事務所に今年で再任用を含めて10年目になります。若い人から元氣をもらっています。

川田勝利(横浜) 後期高齢者の仲間になりました。心だけでも「高輝高嶺者」(輝いて高い嶺を指す)になろうと思っています。

植木眞理子(横浜) 私や子や孫達が、のびのびと生活するために、アベは退陣! できることを、職場つながりだけでなく、地域の女性とつながりしてきます。地域で、医療、介護の相談にも。

菊田 勲(藤沢) 目がショボショボしていますが、何とかジョギングは続けています。

内田 稔(横須賀) 77歳の祝い品、ありがとうございました。いつも『こだま会報』を楽しく読んでいます。古き良き友人たちの活躍を『会報』で拝見し、元氣をもらいます。クラシック音楽をCDやFMからUSBに録音して楽しんでいます。孫が新春に結婚しました。

高橋 薫(海老名) Thank you for a gift!!

金子信男(相模原) こだま会の歴史教室の講師として、県北の歴史をテーマにお話をさせていただきました。大変勉強になりました。事務局の方々には大変お世話をかけました。相模原郷土懇話会会員です。

平川千恵子(横浜) 皆様にお会いできることを楽しみにしています。小林平治(藤沢) 昨年こだま会の定期総会に出席し、喜寿の祝いをさせていただきました。ありがとうございます。最近では、歩く速度も遅くなり、週2回の買い物、狭い庭での野菜づくり等で過しています。

川城保幸(茅ヶ崎) 居座り続ける安倍政権。こんなモラル・ハザードを起こした政権は見たことがない。もはやマフィアである。

片野憲二(小田原) 5月、核兵器のない世界を求めて、国民平和大行進が13日間、県内全自治体を廻り

実施され、私も11日間約150km歩きました。核兵器禁止条約に署名せず、憲法9条を変えようとする安倍政権。「ヒバクシャ国際署名」「9条守る3000万署名」で世論広げましょう。

佐伯義郎(横浜) 久しぶりの参加です。気がつけば70歳。県庁組織再編で県民局が廃止となり、神奈川県庁に入った当時を思い出しました。「青少年行政はなくなりません」と言い続けた自分。もうひと踏ん張りしよう。安倍改憲は許さない!

小清水文雄(中井) 長寿お祝い、いただきました。最近脈搏が高いために、遠くに行くのを控えています。滝口敏明(福岡県筑紫郡那珂川町) 長寿祝いをありがとうございます。今は病気のつきあいをしないよう気をつけています。ダンスは週3回実施。最近では読書を以前よりするようにになりましたが、若い頃のよ

うに長く読めません。しかし今になつたからこそ感じ、受け止められるものがあり、味わい深さを感じています。それらに張り合いを感じている現在です。

渡辺雄之介(平塚) 平塚市生きたい事業団で除草の仕事を続けています。毎日のランニングが、休むことが多いジョギングに変わりましたが、こりずに市民マラソン大会に出ています。長寿祝い、ありがとうございます。

井坂房子(横須賀) 定年退職後15年を迎えました。おかげさまで元氣に地域活動、趣味にいそしんでいます。

鹿郷真弘(小田原) 食事、運動、ストレッチ等を考慮して健康第一に、特にたんぱく質のものを多くとるようになっています。妻の介護に連日奮闘しています。少しでもおいしい料理を作れるよう自助努力しています。

伊藤りつ子(横浜) 事務局のみなさんお元氣ですか。私も毎日何かと忙しい日を送っています。体に氣をつけ、共にがんばりましょう。久しぶりにメーデーに参加しました。

植木政光(秦野) 今年から作家活動以外に、小学校でアルバイト、青少年指導員として元氣に活動しています。

花崎孝男(小田原) 退職して28年が経ちました。人生の3分の1近くを無為に過ごすわけはなく、在職中の経験を生かした「木象嵌」細工にとりくみ、昨年は30点余の作品の個展を開催しました。

小川達子(横浜) こだま会の皆様にお会いできるのを楽しみにしています。私は、眼科は月に1回の検診、内科は年2回の検診のみで、相変わらず趣味教室やボランティア等で殆ど毎日元氣で動いています。1日が短く感じています。

新倉仙太郎(三浦) 年金者組合、医療生協等、いろいろと動き回って

います。年1回の総会が楽しみです。現役の頃の方と会えていろいろな話が出て、勤めていた頃を思い出し、す。合間をぬって、歴史教室、てく・テクの会にも参加しています。

鳥居千珠子(東京都大田区) 元気に九条の会活動、頑張っています。早くアベ政治を終わりにしたいものです。

榎本勝雄(藤沢) 私も良い年になり、スキー場は年に3回位になってしまいました。最近、作曲の先生に歌の指導を受け、年に1回関内ホールで歌うのが楽しみです。昨年は瀬谷公会堂で歌ったりしました。まだ元気です。

高橋紀生(山北) 再任用として、毎日元気に働いています。また出席できる日があるでしょう。その時はよろしく。

木澤茂雄(秦野) 先日5月12日の75歳の誕生日祝いで、子どもの企画で二十四の瞳映画村・エンジェルロード等がある小豆島へ旅してきました。9月23日、24日は、秦野市たばこ祭りに市役所前テントで新潟物産、かき氷等を販売していますので、新潟県人会テントにお寄りください。

市川敦子(二宮) いつもありがとうございます。今のところ脚だけは元気です。健康に注意しながら静かに暮らしています。好きなことは、経済的で気ままな旅です。

鳥居伸太郎(東京都大田区) 加療中です。

紅葉淳一(厚木) 「山登りの会」を作り、月1回の山行をしています。

加藤利秋(伊勢原) 退職後25年余りの中で初めて、長期の腰痛で苦しんでいます。そのために総会にも出席できず申し訳なく思っています。会の運営に協力できないことをおわびします。

松村久代(厚木) 80歳ともなると、誰でもあちこち身体の故障は出



懇親会で

てくるものですが、心臓の手術を68歳、服薬治療をしつつ、ウォーキングを頑張っていました。が、昨年9月、膝に水がたまり、しくしく痛みます。でも頑張って少し歩いています。

高橋永子(沖縄県石垣市) 梅雨は名ばかりの石垣島。毎日気温30度が続いています。「こだま会報」は楽しくなつかしく読ませていただいております。石垣島へ10年計画で単身移住して6年が経ちました。「デザインサービス」を起業して5年。今では「島んちゅ」と呼ばれてしまっています。皆様の活躍と健康を祈っています。

鈴木公彦(横須賀) こだま会のみなさまには大変お世話になっていきます。てく・テクの会では、また、歴史教室では実によく企画してくれ、楽しませてくれました。私も高齢となり、参加も無理となりました。本当にお世話になりました。これからも後続の方々を楽しませてやって下さい。

佐藤 肇(厚木) 最近体力も衰えてきました。好きなグラウンドゴルフも時々休むようになって、併し頑張っている皆さんについていっています(S3生)。

小林文夫(茅ヶ崎) 「寝たきりにならない」「ボケない」をモットーに、健康年齢の更新に努めています。

榎田富久子(横浜) 自然に逆らわず、けれど年齢には負けたくない。などと思う明け暮れです。佐藤七夫(相模原) ケアハウスで楽しく生活しています。

荻野喜作(小田原) 88歳、米寿になりました。体力は年と共に衰え、

歩くのが少しくなりました。横内 勉(厚木) ひとり暮らしのため、時間のみがあつて、他にさせる趣味もないため、うらやましいと思います。

山口 茂(秦野) 家庭菜園で汗を流しております。ぼちぼちです。大山 正(小田原) 家庭菜園と自治会活動で過しています。

牧村正敏(平塚) 昭和51(1976)年に発足し、今年で43年目の歴史がある平塚市博物館での古文書講読会に参加し、9年目を迎えた。江戸後期の文書を読み感ずることは、当時の人と現代人を比べると、現在より命を粗末にする傾向が強いような気がして、理解不能でついていけない。一方、少しでも稼ぐと年貢をすかさず取られるところは現代と同じで、生きるとはゼニとの戦いか？

橋本マツ子(横浜) 『会報』を読むことが楽しみです。これからも仲間の皆様が元気で過せること祈りつつ。

田中 修(厚木) 元気に野菜作りをしています。夏季は登山、冬季はスキーを楽しんでいます。

豊田幸子(大井) 佐渡の金北山に登り、素晴らしい花々に出会い最高でした。カタクリ、シラネアオイ、イワカガミ、チゴユリ、ヤマシヤクヤク、ヒトリシズカ。

御嶽典文(湯河原) 今年で89歳

になりました。もうこの年になったのかと感慨深いものがあります。「こだま会」は、退職者にとつて唯一の組織です。会員の皆様のご健康と会の益々の発展をお祈りします。

二ノ宮健志(横須賀) 4月から小学生の特別支援学級の放課後送迎サポーターの仕事を、週4日ほどしています。楽しいです。

小川政則(相模原) 安倍政権の政治の私物化に怒りを感じています。九条の会、年金者組合などに参加し、頑張っています。

谷村 寛(海老名) 近年、地域の共同行動会(革新懇・9条の会・年金者組合・平和委員会・救援会・国家賠償同盟・日中友好協会・自治会・管理組合・後援会・サポータークラブ・老人会)で多忙な毎日です。

後藤貞夫(横浜) 5月半ば、冬凍結で有名な袋田の滝を見に、あえてこの若葉の時期に行つて来ました。前日の大雨のせいで、ダイナミックな川の流れが冬におとらぬ感動を与えてくれました。季節が違つても行つてみるものですね。

湯川 勉(二宮) 今年80代になり、いろいろな役職を降りることにしました。こだま会の歴史教室も、新しい代表にバトンタッチし、安心しています。役職中に亡くなる方を見ているので、私もご迷惑をかけないうちにとおっています。

宮澤恭子(茅ヶ崎) 現政権の国

政の私物化、そのための隠蔽、改ざん、ねつ造。官僚のセクハラ、パワハラに怒りまくりです。膝や腰の痛みにもじっとしていられず忙しくしています。皆様のお顔だけでもお会いしたい。

柘沢 寛(相模原) 現在2度目の家を新築中です。

山下慶之丞(逗子) 長寿祝い、ありがとうございました。最近は何の節々が少しづつ痛みを感じてきました。バランスのとれた食事を楽しんでいきます。特に生野菜を…。

内田純子(藤沢) 長寿の祝い、ありがとうございます。こんなに長生きできるとは思ってもいりませんでした。私の長寿の秘訣は旅をすることです。まだまだ行きたい所ばかりです。元気で歩けますように。

斉藤美門(大和) 老後をのんびり、好きなことをして生活しています。

森本 豊(相模原) 意地で53歳で県を辞め、早15年。延べ30人の方の成年後見人等を務めるなど、何とか元気に生きています。

小澤ミネ子(中井) 『こだま会報』、ありがとうございます。80歳を過ぎましたが、元気に趣味を楽しんでいます。

菊池秀行(東京都町田市) シルバーパスで、神奈中バスを乗り廻しています。

川井弘次(厚木) ここ数日、体

調不良です。

高橋行雄(逗子) 現在通院中です。

山本正子(逗子) 毎年総会を楽しみにしていましたが、年齢と共に歩行がむずかしくなりました。

増村一夫(千葉県山武郡大網)

私は今年5月に突然、高熱、排尿痛、不眠等、男性の病気で6日間入院し、退院後は体のだるさが3週間続き、寝たり起きたりの生活でした。高齢者の抵抗力の衰えが原因です。健康第一です。

松村美知子(大分県日出町) 大分のふるさとにもすつかり定着しました。でも神奈川時代がなつかしいです。

塩原國雄(横浜) 相変わらず元気な後期高齢者です。地元での真向法教室も続けております。これが元気の源泉かも。

木村武子(横浜) こだま句会でもお世話になっていきます。米寿の辻にたどり着きました。右膝を除けば、健やかです。ホームでは囲碁とマージャンの会で楽しみあり。東京オリンピックが目標です。

長島 弘(横浜) フルマラソンを減量目的で始め26年が経ちました。その甲斐あって、20代の頃の体重に戻りました。5月現在、7月の函館マラソン完走に向けてトレーニング中です。

門松真由美(小田原) 4月からお仲間に入れていただきました。早

朝散歩をしながら、今日は何をしようかワクワクしています。

稲本春雄(横浜) 前略 失礼いたします。サムエル・ウルマンの詩「青春の詩」を感じながら日々頑張っております。

長浜みち子(横浜) いつも『会報』を楽しみに読んでいます。地域で9条の会もやっております。

小山直次(相模原) 『こだま会報』ありがとうございます。毎日農作業と地域のボランティアで動いています。今年も道保川にホテルが舞い始めました。

岩崎清光(横須賀) 足腰が辛く、裏山散策の日々。テレビ(ビデオ)で山を懐かしむのみ。ムカつくニュースばかりでストレス溜まりますねえ。

山崎重夫(横須賀) 最近、血糖値が高くなったこと以外は特に目立つほど悪いところはないようです。人生わずかに50年と言った時代は終わり、これからは人生120年の時代です。まだまだです。頑張っていきます。鹿児島県徳之島の住民だった「泉重千代」さんは、120歳でギネスブックに載ったことが有ります。テレビで人気のあった「金さん、銀さん」も徳之島の住民です。80・90歳は未だ鼻たれ小僧。目指せ120歳!

鶴田賀陽子(横浜) 年々加齢と共に体力の低下。年々気象の変化の

激しさで、日常の生活を護るのに大  
わらわ。そのなかで、時に楽しみを  
持ちながら頭の体操(クロスワード  
パズルなど)とラジオ体操と、健康  
長寿を目標に、戦争は駄目と訴えて  
います。

星 一江(三浦) 今年も元気で  
頑張っています。

桂 稔郎(横浜) 大和市の園芸  
相談員として月5〜6日勤めていま  
す。団地のクラブで土、日に囲碁を  
楽しんでます。

小山兼治(横須賀) あら嬉し、  
あらかし、かかせぬ孫のレクチャー、  
スマホのお礼。まあまあ元気に御座  
候。82歳。

小島信明(座間) 御無沙汰して  
います。小生、週4日のデイサービ  
スにお世話になって、過ごしていま  
す。

櫻井哲雄(平塚) 年齢(88歳)  
なりの体力維持を考え、歩行の実行  
に努める毎日です。

天羽忠子(寒川) 『こだま会報』  
やいろいろ御案内等、ありがとうございます。  
いつも健康に気を付けな  
がら、旅行、スポーツ、グラウンド  
ゴルフやペタンク、詩吟、油絵と、  
充実したシニアライフを送っていま  
す。

主藤珠江(横浜) 長寿のお祝い、  
ありがとうございます。長寿とは  
思っていませんでしたが、嬉しかっ  
たです。医者いらずの元気な体です

が、物忘れが出てきました。

濱田公明(座間) 昨年3月、再  
任用のパスポートセンターを1年で  
退職し、外郭団体の「県・農業公社」  
に再就職しました。再任用同様、  
週4日勤務です。農地の賃貸借斡旋  
業務です。詳しくは公社のホーム  
ページをご覧ください。旧登戸研究  
所の見学会に参加しました。身近な  
所に戦跡があったとは！ 最近まで  
知りませんでした。相模大塚の方に  
あったという地下軍需工場にも興味  
あり。崎陽軒工場見学も希望。

阿部 豊(相模原) 県職労県央  
支部の手伝い、家庭菜園づくり、い  
ろいろな講座を受けながら知力、体  
力の維持を図っています。また、こ  
の間は、国会前行動などのさまざま  
な機会に昔の県職労の仲間と会い、  
日頃の怠惰を反省させられた1年で  
した。

蒔田道則(南足柄) 食道ガんで  
療養中。ステージ④とのことですが、  
頑張ります。

田中明男(横浜) 毎日元気でい  
ます。

札木 茂(茅ヶ崎) 85歳になり  
ました。いまのところ元気です。地  
域の自治会活動など、いろいろと忙  
しく動いています。

渡部 勇(茅ヶ崎) 『こだま俳壇』  
を楽しく拝読しています。今後もよ  
ろしく。  
家城レイ子(小田原) 最近目が

悪くて、歩くのが大変です。

濱島正範(相模原) 地域の老人  
会で頑張っています。

田島 稔(相模原) 老人ホーム  
等へ、ハーモニカの演奏でポラン  
ティアを年2、3回行っておりま  
す。

桐生 晃(厚木) 先日県庁に用  
があつて、久しぶり(13年)に行っ  
てみたら、正に今浦島の状態でした。  
『会報』、いつもありがとうございます。  
す。いづぞや仲戸川さんのお名前を  
拝見して大変懐かしく思いました。

中村桂子(静岡県静岡市) 足腰  
にまだ異常はなく、デイケア等の奉  
仕活動に精を出しています。会員各  
位の御健勝を祈ります。

森川勝繪(横浜) 2年前に胃癌  
になり、胃を半分切除しました。81  
歳の体には大変こたえました。自分  
の事だけは何とかやっているので、  
それでいいと思っています。

平能芳子(横浜) 大変御無沙汰  
致しております。年を重ね、腰痛、  
膝痛、高血圧等で通院中です。

福原 忠(綾瀬) 日頃あまり年  
齢を意識しないで生活しています  
が、「長寿祝い」をいただき、お礼  
申し上げます。会員の皆様は悠々自  
適の生活を過ごされていることと存  
じます。家庭環境により、これから  
始終苦労する終活期に入ります。

入間川昭遠(横須賀) 会員の皆  
様のご健康を祈っております。当年  
90歳、やや歩行困難を感じています。

佐藤幸雄(座間) 小生、本年84  
歳になりますが、健康に恵まれ、現  
役(行政書士)で働いています。

阿部毅正(横浜) 町会長をよう  
やく辞めるまで7年を使いました。  
週4回の、専門学校での授業は続け  
ています。

木寺幸雄(横浜) 2021年神  
奈川県で開催予定の、「ねんりんピッ  
ク大会」に出場するため、ペタンク  
種目を目指して、週2回の練習に励  
んでいます。区でベスト8の力です。

石川信雄(小田原) 毎年こだま  
会の総会議案はじめ各種情報、案内、  
活動状況を送付いただき、感謝して  
います。以前は総会に参加しまし  
たが、高齢で遠距離、癌の手術後の  
ため残念ながら参加できません。今  
後もご活躍を期待しています。

野澤秀子(二宮) あと1年半民  
生委員をやります。元気にしていま  
す。

千島ミツ子(厚木) 非核署名、  
憲法9条を守る署名に協力依頼の活  
動を、地域の先頭を切って頑張っ  
ています。総会の成功を祈念してい  
ます。

戸田晴美(川崎) 今年は、私の  
入院、母の入院と老人ホームへの入  
退所と忙しい毎日でした。ヘルパー、  
看護師、古くからの友人の助けでな  
んとか過しております。てく・テク  
の会の「風船爆弾」の件、父が無線  
通信士として風船を追う仕事をして

いましたので、よく聞いていました。  
 櫻井よし子(横浜) 元気に過して  
 います。手芸を楽しみながらグラ  
 ンドゴルフや社交ダンスで体力維持  
 にも気使って、それなりに歳を重ね  
 ております。

芝 忠(横浜) 皆さんよく頑  
 張っておられることに尊敬！

石田啓子(横浜) 3月に古希に  
 なりました。シニアパスがもらえた  
 こと、医療費の自己負担が2割に  
 なったこと、この2つが嬉しかった  
 です。シニアパスの負担額を半月で  
 回収。いつまでも元気で歩きたい  
 ものです。こだま会の情報はとも  
 有難いです。昔一緒に働いた人の  
 お名前を見ると、元気でいなければ  
 と改めて思えます。

吉田綾子(逗子) 相変わらず、  
 老人クラブとボランティアと各種講  
 座に大忙しの日々です。できる時に  
 できる事を楽しんで、続けていくの  
 が最高です。

川崎重雄(座間) 毎年春になる  
 と、梅、桜、ツツジ、ボタン、バラ、  
 アジサイ等、県内、都内の花々を追  
 いかけて楽しんでいきます。

西原明夫(二宮) 今以上に、卓  
 球の上達の訓練をし、あわせて健康  
 のための運動とし、頑張っています。

高橋精治(秦野) 高校の同窓会  
 役員や明るい選挙推進委員、民生委  
 員推薦委員会等で時々出かけていま  
 す。

鎌田利治(相模原) 93歳になり、  
 外出することが苦痛になってしまし  
 た。地域の高齢者の方々と百歳体操  
 (約1時間)を週2回しています。

雨宮和雄(海老名) 思いもして  
 いなかった妻の認知症。自由が少な  
 くなり、介護の日が続いています。  
 若い時は、自分のやりたい事ばかり



懇親会

やっていたので、仕方ないことで  
 す。

小坂有子(横浜) 久しぶりに県  
 庁を訪れると、改修工事で様が変わ  
 っており、組合本部にたどり着くの  
 に迷いました。今年も変わらず、あ  
 ぞら保育園(元中里学園)に勤めて  
 います。

深田節子(横浜) 完全退職後3  
 年、のんびりしていた私が、ちょっ

としたきつかけで、パートに。ちょっ  
 と変わった力仕事です。暑さが苦手  
 な夏も、2度目を迎えようとしてい  
 ます。同年齢の人たち4人の職場で、  
 楽しく働いています。毎回、『会報』  
 を楽しく拝読しています。

高橋和江(横浜) 金曜日は地域  
 で、趣味も兼ての活動をしています。  
 総会にも出席できず残念です。私に  
 も何か力になることがありましたら、  
 参加することもやぶさかではあ  
 りませんので、よろしくお願い致し  
 ます。

菅野明雄(厚木) 会員の皆様お  
 元氣にお過ごしでしょうか？ 私  
 も元氣で、微力ながら草の根で頑張  
 っています。

菅野敏子(厚木) 元氣でいます。  
 鈴木吉子(横浜) 地域でボラン  
 ティア活動等をして忙しくしてい  
 ます。

田中和子(秦野) 高齢者時代と  
 言っても、達者でいてこそその高齢者  
 社会でしょう。楽しみや、生き甲斐  
 は自分自身で作ります。ただぼ  
 んやりしても、ほけるばかりです。  
 寿命は人それぞれですが、氣力で少  
 しは延ばせるような氣がします。少  
 しでも没頭する間、この頃の嫌なこ  
 と忘れまます。

岩沢幸雄(伊勢原) 20年前に食  
 道ガン、その後3年前に再発、そし  
 ていま、肺ガンの疑いがあり、検査  
 中です。ここまで(84歳)多くの皆

さんに励まされて生きてきました  
 が、3回目のガンでは、と思いき  
 が、精神力でがんばっていきます。  
 市内では活動しています。

杉山茂夫(茅ヶ崎) スポーツク  
 ラブで太極拳を続けています。最近  
 は、ウオーキングクラブに入り、月  
 1回の割で、主に神奈川、東京の公  
 園を歩いています。

行谷愛子(三浦) 元氣で喜寿を  
 迎えることができました。ありがと  
 うございます。

鈴木定雄(厚木) 一応、元氣です。  
 牧野悦子(横浜) 『会報』、有難  
 うございます。総会と親睦会、盛況  
 を祈ります。

安藤 慧(寒川) 今後ともよろ  
 しくお願い申し上げます。

穴澤光次(小田原) これからも  
 宜しくお願いします。

鈴木陽子(横浜) 今後のご活躍  
 を期待しております。

歌川安子(相模原) よろしくお  
 願い致します。

大原 茂(大和) ますますの御  
 発展を祈ります。

原 秀夫(伊勢原) 歩行困難に  
 より、総会を欠席させていただきました  
 すが盛會を祈っています。

山口富男(平塚) 入院中です。

岡 良子(藤沢) いつもありが  
 とうございます。

# ◎◎ 元自衛隊員(レンジャー隊員)が力説 ◎◎

## 戦争と自衛隊の実態 そして改憲の危険性

### 県職員 九条の会 総会&平和の集い



神奈川県職員九条の会は6月2日、横浜市健康福祉総合センターで「総会&平和の集い」を開きました。

元自衛隊員の井筒高雄さんの話を聞く

第1部は総会。加瀬文隆代表幹事の挨拶の後、この1年間の活動報告と会計報告を行いました。活動報告では、当会のノボリ旗を作り、関内ホールで開かれた「九条かながわ大集会」(2017年11月)でノボリ旗を掲げて活動報告をしたこと等を報告。会計ではカンパのご協力に感謝し、活動強化に活かして行くことを提案しました。

◆会員の活動を紹介。会員の活動紹介では、まず鳥居千珠子さんが「田園調布九条の会」とりくみを報告。講演会の定期的開催や機関紙を発行しながら、会費なしで運営する大変さや、「若い人の参加」を家族も含め広げていることなどが語られました。天辰哲也さんは、「自治労組合員だったが、九条を守る一点で一致して参加している。自衛隊明記は徴兵制につながる。許してはいけない」と強調。各報告を拍手で確認しました。



「田園調布九条の会」の報告をする鳥居千珠子さん。同日、米軍の活動に国内法の適用がないこと、など映像を交えて話し、「戦争の実態を知って説得力のある改憲反対を」と結びました。

◆自衛隊や日米地位協定の実態などを講演  
第2部の「平和の集い」の講師は元自衛隊員の井筒高雄さん(元レンジャー隊員。ベテランズ・フォー・ピース・ジャパン代表)。テーマは「知ってほしい自衛隊の実態と安倍政権の進める『九条改憲』への自衛隊員の思い」。

井筒さんは、「改憲の危険と同時に自衛隊、現在の戦争の実態を知ってもらいたい」と、米国の軍事行動を契機に世界でテロや戦争が多発していること、自衛隊の主任務にPKOが加わり世界に出かけるようになったこと、有事に自衛隊は米軍の指揮下に入ること、米軍の迎撃ミサイル配置は米本土防衛に沿っていること、日米地位協定は米国の他の同盟国と違い「米軍の活動に国内法の適用がない」と、など映像を交えて話し、「戦争の実態を知って説得力のある改憲反対を」と結びました。

敗戦後、20歳代で詩作をはじめた著者が、心の底深くに沈み、ふくいくとした香気を保ち、幾重にも豊かにしてくれる詩を。29人の詩人の詩を、なぜ好きか、なぜ良いか、若い人たちに詩の魅力にふれるきっかけにと、情熱をこめて語っている。この29人の詩人の戦後の詩を主体に、生まれて、恋唄、生きるじたばた、峠、別れの5章になっている。



岩波ジュニア新書 860円+税

根府川の海、東海道の小駅、赤いカンナの咲いている駅…。見えない配達人、三月桃の花はひらき、五月藤の花々はいっせいに乱れ…。歯切れの良い詩が良い。けれど、おすすめの本には著者の詩は無い。

『詩のころを読む』 茨木のり子著

おすすめの1冊



(岩柳良雄)

# 会員の広場



思います。

◎身近な所にある歴史 友井眞言

歴史教室の下見に相模原を歩いてきました。自宅のある町田と境川を挟んで対岸でしたが、こんな身近にいろいろな歴史があることに感心しました。本番も楽しみます。

◎梅雨の時間 松尾佐知子

梅雨の時間はとても貴重です。

◎邂逅を大事に 湯川 勉

『会報』の計報欄で、在職中に世話になった方の逝去を知りました。ご冥福を祈ります。80代になり、邂逅を大事にしたいと思っています。

◎憲法9条の空文化とは 佐藤榮一

憲法9条に新たに自衛隊を明記すると、1項戦争放棄、2項戦力不保持・交戦権の否認が空文化すると聞きました。その理由がよくわかりませんが、二宮厚美著『終活期の安倍政権』に分かりやすく書いてありました。法律には、一般的に「後

◎季節を表現したい  
常世田芳子  
6月からこだま句会に参加させていた  
だきました。  
季節の移り変わりの句を表現できたらと

法が前法に優先する」とか「後法が前法を廃す」という解釈ルールがある。法律には後に付け加える条項が優越し、その前の条項を無効にする力をもつ。後法に「但し」とか、「前法にかかわらず」とかが付け加えられると、こちらが優越されると。なるほど、日本国憲法が制定されると、自動的に大日本帝国憲法が廃止されたのはこのことかと。それともどこかの片隅に「よって帝国憲法を廃止する」とでもいう文言があるのかな。改憲反対3000万署名を集めるなかで、このことを知っている方はほとんどいませんでした。多くの方々を知ってもらいたいと思います

◎新しい仲間 島田多嘉子

こだま句会に、仲間がひとりふえました。

## 手づくり文化祭のご案内

神奈川自治労連退職者会主催

絵画・写真・絵手紙・俳句・短歌・出し物(歌・フラダンスなど) 気軽にご応募を

とき 10月27日(土)10時~15時30分  
ところ 横浜市従会館 (JR桜木町下車)  
申込締切 10月16日(火)までにこだま会事務所  
申込先 こだま会事務所 ☎045 (212) 3179

## クロスワードパズルで頭の体操

### ◇応募規定◇

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできる文字は?
- ②回答送付先：231-8588横浜市中央区日本大通り1 県庁舎6階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答え、あなたの住所、郵便番号、氏名を記入し、9月15日までに上記②へお送りください。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(11月15日号)
- \*120号の正解は「サツキバレ」

コ	ド	モ	ノ	ヒ	
キ	ン	サ		コ	イ
	マ	ク	ワ	ウ	リ
ウ	イ		カ	キ	
エ			バ		ナ
ノ	レ	ン		ハ	ツ

●当選おめでとう 抽選で次の5人の方にクオカードを進呈。向田尊司／佐藤榮一／常世田芳子／藤原慎一／牧村正敏(敬称略)。

答	A	B	C	D	E
1		2	3	4	
		5			
6	7				
			8		9
10		11		12	
13					

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近な話題などひとこと。『会員の広場』欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

●ヨコのカギ

- 浴衣がけで男女が音頭にあわせて踊る
- ささいな欠点を見つけて大げさにとがめること。○○○○を付ける
- 似ていること
- 祖先。日本人の○○○
- 「馬酔木」と書く。ツツ
- ジ科の常緑低木
- 静岡県西伊豆にある○○温泉
- 二人が掛合いで滑稽な話しを

●タテのカギ

かわす演芸

- 沸かすこと。ゆでること
- 差異がないこと
- セルバンテスの小説『○○キホーテ』
- 就職活動には「○○○○」
- スーツ
- の『人形の家』
- シングルベッドを2台並べて一対とした○○○ベッド
- プロの反対
- 入国査証

回答はEメールでもOk kodama@kodamakai.sakura.ne.jp こだま会報パズル係  
FAXでもOk 045 (212) 3178 こだま会報パズル係

こだま俳壇(7月)

大花火夜勤の窓を轟かす 三井 光子  
 草の中鉄路は消えて雲の峰 柳瀬 節子  
 原爆忌つる折りつづけし母は亡く 島田多嘉子  
 盆踊り前に倣ひて輪に入る 瀧澤 正行  
 大花火商店街の心意気 友井 眞言  
 沖繩忌共に生きんと清かな詩 小川 水草  
 濁流禍天の川だけ美しく 角田 英昭  
 手花火の心微かに揺れてゐる 鳥海 敏雄  
 蟻の列その先にあるシャングリラ 白井保次郎  
 暑き日やラジオうるさき理髪店 坂 守  
 遠花火ベンチの二人野球帽 木村 武子  
 曇っても暑さ変わらず森閑と 井村 友彦  
 原爆忌絵に画いてみるきのこ雲 中村 桂子  
 夜嵐の七夕飾りの町抜ける 田中 一男  
 闘病の雲の流れを励ましに 後藤 貞夫  
 淡々と語る被爆者夏の昼 松尾佐知子  
 萱草やこがねに染まる佐渡の海 本山 文子  
 立山の出湯につかり天の川 常世田芳子  
 三千万署名の一人原爆忌 講師 太田 土男

食文化を楽しむ会

半端でない暑さを乗り切る薬膳料理に挑戦

半端でない暑さが続く今夏。「夏ばて防止の薬膳」をテーマに7月26日、横浜市西区センター調理室で「食文化を楽しむ会」が開かれ10人が参加しました。講師は、おなじみの亀井禎子会員。



これで夏を乗りきれます

などと会話がはずみ、1時間余りで、出来上がりしました。

まず7種類のレシピの説明を受け、少人数に分かれて11時過ぎにスタート。皆ベテランぞろいので、手つきは軽やかと思いきや、さつそく包丁で手を切ってしまう、バンドエイドのお世話になる人も。  
 レシピにとらめっこしながら、作業が進みます。「豚肉の唐揚げができたので、味見してくれない」「スープの味はどう?」「塩は控えめにね」

今回のレシピは、①ターメリック(ウコン)入りご飯、②豚肉の唐揚げと花胡椒塩添え、③玉竹(ぎょくちく)液入りスープ、④シーチキンの缶詰と野菜サラダ、⑤茄子といんげんの煮物、⑥ほうじ茶の寒天寄せと果物、⑦胡桃とこくの餡だき、の



7種類も作りました  
 胡椒少々。  
 作り方①玉竹10gを煎じ2カップにする。②冬瓜は皮と種をとり厚さ1センチ、幅2センチに切る。③玉竹水・水・スープの素に冬瓜と、じくを取った銀耳を入れて煮る。柔らかくなったら豆腐・トマトを加え、酒・塩・醤油・胡椒で味を調える。④卵を溶き、入れる。

7種類。そのうち、③の玉竹液入りスープを紹介します。玉竹は、日本、朝鮮半島、中国に分布するユリ科の多年草。  
 〔玉竹液入りスープ〕  
 このスープは、主に肺や胃を潤して、燥熱をとり、臓器に栄養を与えるものです。  
 材料(4人前)…玉竹煎じ汁2カップ、冬瓜15g、水に戻した銀耳(白キクラゲ)、トマト2分の1個、絹豆腐2分の1丁、卵1個、水2カップ、チキンスープの素小匙2、酒大匙1、塩・醤油・

**予告!! 予告!! 予告!!**

●歴史教室(散策)  
 と き 10月25日(木)  
 集 合 京急「北久里浜駅」改札10時  
 テーマ 三浦一族の歴史を歩く  
 コース・会費・申込 こだま会事務所 045(212)3179

●俳句サークル「こだま句会」  
 月例会句会(毎月第2木曜日13時～)  
 と き 9月13日(木)10月11日(木)  
 と ころ 県庁本庁舎6階会議室(9月) 地下1階会議室(10月)  
 指 導 太田土男先生(俳人協会)  
 会 費 800円(投句のみ500円)  
 申込先 こだま会事務所 045(212)3179

●てく・テクの会  
 と き 11月9日(金)  
 集 合 JR「鶴見駅」改札口10時  
 内 容 總持寺・キリンビール工場・生麦事件碑を訪ねる  
 申込先 こだま会事務所 045(212)3179

12時30分過ぎ、各グループが作った料理をテーブルに並べ、いよいよ会食。「少し薄味だけれど、味がしっかりしている」「サラダが美味しいね」「みな、癖がなくてとても美味しい」と好評でした。(鳥海敏雄)

第66回  
歴史教室  
(散策)

# 県北の古淵・大日堂・龍像寺などを訪ねる

5月31日、今回初めて「歴史教室・  
県北の歴史を訪ねる」ツアーに参加。  
梅雨入り間近を思

尊の大日如来は、真言密教の教主で、  
ある空海が、大陸から伝えたもので、

特に鎌倉時代は最盛期を迎え、大仏  
師運慶等の慶派は、多くの大日如来  
像を造った。

原市長の筆になる石碑  
と事績の板碑が建つ。  
義博は南北朝時代の  
武將で、淵野辺城主。  
後醍醐天皇の建武の中  
興の新政の下、足利尊  
氏の弟直義の部下で  
あった。義博は皇子護  
良親王を殺害したこと  
で歴史に名を残すが、  
新田義貞との戦いで、  
駿河の安倍川河口にお  
いて直義の身代わりと  
して没した。

わせる天候だが、  
その分直射日光が  
なくて快適だ。講  
師の金子信男さん  
を先頭に、古淵駅  
を出発する。

\* \* \*  
東京都に隣接す  
る大日堂は、南北  
朝時代に北条氏と  
足利氏との戦闘の  
死者を、敵味方供  
養のため、村人が  
建立したもの。本

境川を右に見ながら、龍像寺へと  
向かう。淵野辺付近一帯の地頭淵野  
伊賀守ゆかりの寺である。立派な本  
堂の背後には、天領淵野辺の地頭を  
幕末まで勤めた岡野家の墓が並ぶ。  
その祖の板部岡融成は北条氏に仕  
え、大河ドラマ『真田丸』では、北  
条方の交渉役として登場した。扮し  
たのはあの『相棒』の角田課長の山  
西惇で、角顔を思い出し思わず失笑。  
しばらく緑濃い山道を抜けると、  
淵野伊賀守義博館跡に着く。元相模

も地域の人々による和讃、  
御詠歌の奉納が毎月行われ  
ている、と土地の古老は語る。



▲淵野伊賀守の居館跡を訪ねる



▶大日堂の前で



▶写真の大日如来はお前立

館跡は閑静な住宅地  
と変わり、夏燕が飛び  
交っていた。

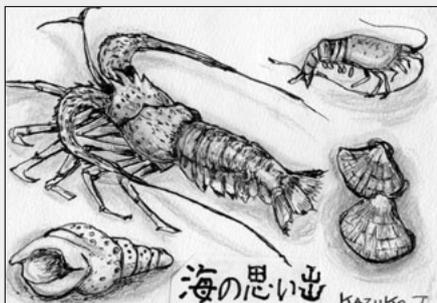
\* \* \*

歩きながらも金子講  
師から、さまざまな歴  
史の話をついた。なか  
でも廃仏毀釈への強い  
憤りに感動した。文化  
の破壊からは何も生ま  
れない、歴史というも  
のは繋いでいくもの  
だ、と力を込めて語ら  
れていた。

次回の「歴史教室・  
散策」が楽しみだ。

(田中一男)

## 絵手紙



田中和子さんの作品



奥津弘久さんの作品

会報No.121  
2018.8.15

編集・発行  
神奈川県職労連退職者こだま会  
発行人 加瀬文隆

〒231-8588  
横浜市中区日本大通り1  
県庁本庁舎6階

TEL 045-212-3179 (代表)  
FAX 045-212-3178 (代表)  
URL <http://tekuteku.jeez.jp/>